

【資料Ⅰ】

※書名の表記は第6学年のものに統一

教科種目名 ≪音楽(音楽)≫

※詳細については、資料Ⅱ(音楽-3～音楽-6)を参照。

発行者の略称	教出	書名	小学音楽 音楽のおくりもの
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連			<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① □ 「知識・技能」の習得について、リズムや旋律など「音楽を形づくっている要素」が『「音楽のもと」まとめ』などに掲載されている。</p> <p>② □ 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、思いや意図を生かした表現を考えるなどの学習活動が『学びナビ』に設定されている。</p> <p>③ □ 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、専門家からのメッセージが表紙裏の『体で伝え合おう！音楽の楽しさ』などに掲載されている。</p>
2 かながわ教育ビジョンとの関連			<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に掲げた、次の内容に沿っているか。</p> <p>④ □ [思いやる力]の「豊かな心」について、思いを感じ取り、みんなの歌声で表す学習活動が『思いをこめた表現』などに設定されている。</p> <p>⑤ □ [たくましく生きる力]の「コミュニケーションの能力」について、友達と手遊びをしたり、自分の思いなどを伝え合ったりする学習活動が設定されている。</p> <p>⑥ □ [社会とかかわる力]の「自然や人とのふれあい体験」について、『につぼんのうた みんなのうた』や、風景の写真、イラストなどが掲載されている。</p>
3 内容と構成			<p>≪教科・種目共通の観点≫</p> <p>○ 小学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ □ 「主体的・対話的で深い学び」について、学びのプロセスを示した『学びナビ』や学習のめあてが掲載され、表現を深める学習活動が『学び合う音楽』に設定されている。</p> <p>⑧ □ カリキュラム・マネジメントについて、他教科との関連として、『It's a Small World』など英語を取り入れた歌が掲載されている。</p> <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ □ 言語能力の育成について、『速さや強さを表す言葉の例』などが『音楽を表すいろいろな言葉』にまとめて示され、挿絵や絵譜が掲載されている。</p> <p>⑩ □ 伝統や文化に関する教育の充実について、『ひらいたひらいた』などの『わらべうた』や『こと』『しの笛』などが掲載されている。</p> <p>⑪ □ 体験学習の充実について、速さやリズムなどを捉えるために、実際に体を動かさず学習活動が『山のま王のきゅうでんにて』『こいのぼり』などに設定されている。</p> <p>⑫ □ 学校段階間の円滑な接続について、幼児期に扱われている『わらべうた』などがイラストとともに掲載され、中学校の学習内容につながる箇所には『はってん 中学』としてマークが掲載されている。</p> <p>⑬ □ 情報活用能力の育成について、『図書館やインターネットなどで調べてみるとおもしろいよ。』が『日本の民ようをたずねて』に掲載されている。</p> <p>⑭ □ 児童の学習上の困難さへの対応について、鍵盤ハーモニカの実物大の写真、イラストやリコーダーの運指図が掲載されている。</p> <p>○ 児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ □ 児童の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が『学びリンク』で示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>≪各教科・種目独自の観点≫</p> <p>⑯ □ 「A表現」と「B鑑賞」の教材について、輪唱の教材『かえるのがっしょう』や、部分的な2部合唱の教材『地球の向こう側の君へ』などが掲載されている。</p> <p>⑰ □ 我が国や郷土の伝統音楽を扱う題材について、日本各地の民謡を示した『日本の民ようをたずねて』や、日本各地のお祭りを示した『日本のお祭りをたずねて』が掲載されている。</p> <p>⑱ □ 表現及び鑑賞を相互に関連させることについて、リズムや旋律などの「音楽を形づくっている要素」が『音楽のもと』として、掲載されている。</p>
4 分量・装丁表記等			<p>⑲ □ 基礎・基本を身に付ける部分と、『音楽ランド』などの選択可能な部分が掲載されている。</p> <p>⑳ □ 判型はA4変型判が採用されている。</p> <p>㉑ □ 『色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。』『見やすさ・読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています。』と表記されている。</p>

【資料Ⅰ】

※書名の表記は第6学年のものに統一

教科種目名 ≪音楽(音楽)≫

※詳細については、資料Ⅱ(音楽-3～音楽-6)を参照。

発行者の略称	教芸	書名	小学生の音楽
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連	<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「知識・技能」の習得について、リズムや旋律など「音楽を形づくっている要素」が『ふり返りのページ』などに掲載されている。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、『このような音楽にしたい』などと『思いや考え』をもつ学習活動が『考える』に設定されている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、専門家からのメッセージが表紙裏の『気持ちを歌でとどけましょう』などに掲載されている。</p>		
2 かながわ教育ビジョンとの関連	<p>○教育目標(めざすべき人間力像)に掲げた、次の内容に沿っているか。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> [思いやる力]の「豊かな心」について、表情豊かに歌う学習活動が『音楽で思いを伝えよう』などに設定されている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> [たくましく生きる力]の「コミュニケーションの能力」について、児童の考えが吹き出しなどに掲載され、自分の思いなどを伝え合う学習活動が設定されている。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> [社会とかかわる力]の「自然や人とのふれあい体験」について、『こころのうた』や、風景の写真、イラストなどが掲載されている。</p>		
3 内容と構成	<p>≪教科・種目共通の観点≫</p> <p>○小学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 「主体的・対話的で深い学び」について、キャラクターの吹き出しに『アドバイス』が示され、演奏の仕方を考えるなどの学習活動が『考える』に設定されている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> カリキュラム・マネジメントについて、他教科との関連として、『小犬のビンゴ』など英語を取り入れた歌が掲載されている。</p> <p>○学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 言語能力の育成について、「感じたこと・気付いたこと」を分けて書く学習活動が『ハンガリー舞曲第5番』などに設定され、絵譜が掲載されている。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 伝統や文化に関する教育の充実について、『さんちゃんが』などの『わらべうた』や『しめだいこ』『こと』などが掲載されている。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 体験活動の充実について、手遊びや口唱歌の学習活動などが『茶つみ』『神田囃子』などに設定されている。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 学校段階間の円滑な接続について、幼児期に扱われている『わらべうた』などがイラストとともに掲載され、中学校の学習内容につながる箇所には『ステップアップ』として★印が掲載されている。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成について、調べるための方法が『ちいきにつたわるおどりやまいのおんがくを調べよう』に掲載されている。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> 児童の学習上の困難さへの対応について、鍵盤ハーモニカを演奏する際の手順や、リコーダーの運指図が掲載されている。</p> <p>○児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> 児童の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が『音楽づくり』で示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>≪各教科・種目独自の観点≫</p> <p>⑯ <input type="checkbox"/> 「A表現」と「B鑑賞」の教材について、輪唱の教材『かえるのがっしょう』や、部分的な2部合唱の教材『夢の世界を』などが掲載されている。</p> <p>⑰ <input type="checkbox"/> 我が国や郷土の伝統音楽を扱う題材について、日本各地の祭りばやしを示した『ちいきにつたわる音楽でつながろう』や、日本各地の民謡を示した『日本の民謡めぐり』が掲載されている。</p> <p>⑱ <input type="checkbox"/> 表現及び鑑賞の学習内容を関連させることについて、リズムや旋律などの「音楽を形づくっている要素」が掲載されている。</p>		
4 分量・装丁表記等	<p>⑲ <input type="checkbox"/> 基礎・基本を身に付ける部分と、『みんなで楽しく』などの選択可能な部分が掲載されている。</p> <p>⑳ <input type="checkbox"/> 判型はA4変型判が採用されている。</p> <p>㉑ <input type="checkbox"/> 『全ての子どもたちが色覚特性に適應することを目指してデザインしています。』『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。</p>		

【資料Ⅱ】

教科種目名《音楽(音楽)》

1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連

① 生きて働く「知識・技能」を習得するための工夫や配慮	
教出	「知識・技能」の習得について、リズムや旋律など「音楽を形づくっている要素」が『「音楽のもと」まとめ』などに掲載されている。また、歌い方などについて示された『歌声』が掲載されている。
教芸	「知識・技能」の習得について、リズムや旋律など「音楽を形づくっている要素」が『ふり返りのページ』などに掲載されている。また、歌い方などについて示された『歌声ルーム』が掲載されている。
② 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成を図るための工夫や配慮	
教出	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、思いや意図を生かした表現を考えるなどの学習活動が『学びナビ』に設定されている。また、曲の内容に関連するイラストや写真が掲載されている。
教芸	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、『このような音楽にしたい』などと『思いや考え』をもつ学習活動が『考える』に設定されている。また、キャラクターの吹き出しが掲載されている。
③ 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」を涵養するための工夫や配慮	
教出	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、専門家からのメッセージが表紙裏の『体で伝え合おう！音楽の楽しさ』などに掲載されている。また、巻頭に、学習の見通しや活動を示した『学習マップ』が掲載されている。
教芸	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、専門家からのメッセージが表紙裏の『気持ちを歌でとどけましょう』などに掲載されている。また、巻頭に学習の見通しや活動を示した『学習マップ』が掲載されている。

2 かながわ教育ビジョンとの関連

④ [思いやる力]他者を尊重し、多様性を認め合う、思いやる力を育てる。	
(共生、豊かな心、いのちの大切さ、生命の尊厳、人権教育、道徳教育 など)	
教出	[思いやる力]の「豊かな心」について、思いを感じ取り、みんなの歌声で表す学習活動などが、『思いをこめた表現』などに設定されている。また、巻末に、『<全校合唱>』が掲載されている。
教芸	[思いやる力]の「豊かな心」について、表情豊かに歌う学習活動が『音楽で思いを伝えよう』などに設定されている。また、巻末に、『みんな楽しく♪』が掲載されている。
⑤ [たくましく生きる力]自立した一人の人間として、社会をたくましく生き抜くことのできる力を育てる。	
(公共心、規範意識、責任感、国際化、情報化、食育、健康教育、コミュニケーション能力 など)	
教出	[たくましく生きる力]の「コミュニケーション能力」について、友達との手遊び、手合わせ、自分の思いを伝え合う、自分のつくった旋律やリズムを友達とつなげるなどの学習活動が設定されている。
教芸	[たくましく生きる力]の「コミュニケーションの能力」について、児童の考えが吹き出しなどに掲載され、自分の思いなどを伝え合う学習活動や、自分のつくった旋律やリズムを友達とつなげる学習活動が設定されている。
⑥ [社会とかかわる力]社会とのかかわりの中で、自己を成長させ、社会に貢献する力を育てる。	
(生きること、働くことの大切さ、自然や人とのふれあい体験、地域貢献活動、ボランティア活動 など)	
教出	[社会とかかわる力]の「自然や人とのふれあい体験」について、『にっぽんのうた みんなのうた』が掲載されている。また、人、自然の風景の写真やイラストが掲載されている。
教芸	[社会とかかわる力]の「自然や人とのふれあい体験」について、『こころのうた』が掲載されている。また、人、自然の風景の写真やイラストが掲載されている。

### 3 内容と構成

- 小学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。

⑦ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習活動に資する工夫や配慮	
教出	「主体的・対話的で深い学び」について、学びのプロセスを示した『学びナビ』、学習のめあてなどに関連した「音楽を形づくっている要素」が『おんがくのもと』として掲載されている。また、みんなで表現を深める学習活動が『学び合う音楽』に設定されている。
教芸	「主体的・対話的で深い学び」について、『考える』などのマークと活動文、学習のめあてなどに関連した「音楽を形づくっている要素」が掲載されている。また、キャラクターの吹き出しに『アドバイス』が示され、演奏の仕方を考えるなどの学習活動が設定されている。
⑧ 他教科との関連等、カリキュラム・マネジメントに資する工夫や配慮	
(教科等横断的に学習を展開する上での工夫や配慮、小学校6年間や義務教育学校9年間の学びのつながりや系統性、基礎的な学習と発展的な学習との明確な区分けなど、児童が学習を進めたり教員が指導計画を立てたりしやすいような工夫や配慮など)	
教出	カリキュラム・マネジメントについて、他教科との関連として、『It's a Small World』など英語を取り入れた歌が『Short Time Learning』に掲載されている。また、『たんのいの歌』など算数や理科との関連の教材も掲載されている。
教芸	カリキュラム・マネジメントについて、他教科との関連として、『小犬の ピンゴ』など英語を取り入れた歌が掲載されている。また、『えからうまれるおんがく』など図画工作科との関連の教材も掲載されている。

- 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。

⑨ 言語能力の確実な育成	
教出	言語能力の育成について、『速さや強さを表す言葉の例』などが『音楽を表すいろいろな言葉』にまとめて掲載されている。また、挿絵が『おどろこねこ』などに、絵譜が『つるぎのまい』などに掲載されている。
教芸	言語能力の育成について、「感じたこと・気付いたこと」を分けて書く学習活動が『ハンガリー舞曲 第5番』などに設定されている。また、絵譜が『トルコ こうしんきょく』などに掲載されている。
⑩ 伝統や文化に関する教育の充実	
教出	伝統や文化に関する教育の充実について、『ひらいたひらいた』などの『わらべうた』や『民よう』、『こと』『しの笛』などが掲載されている。また、『こと』『尺八』『しの笛』の構造なども掲載されている。
教芸	伝統や文化に関する教育の充実について、『さんちゃんが』などの『わらべうた』や『しめだいこ』『こと』などが掲載されている。また、『民謡(みんよう)』や『こと』『尺八』の構造なども掲載されている。
⑪ 体験活動の充実	
教出	体験学習の充実について、指揮の仕方が示され、速さやリズムなどを捉えるために、実際に体を動かす学習活動が『山のま王のきゅうでんにて』や『こいのぼり』などに設定されている。
教芸	体験活動の充実について、指揮の仕方が示され、手遊びや口唱歌の学習活動などが『茶つみ』や『神田囃子』などに設定されている。
⑫ 学校段階間の円滑な接続	
教出	学校段階間の円滑な接続について、幼児期に扱われている『わらべうた』などが『うたうたうごいてみんなでおんがく』などにイラストとともに掲載されている。また、中学校の学習内容につながる箇所には『はってん 中学』としてマークが掲載されている。
教芸	学校段階間の円滑な接続について、幼児期に扱われている『わらべうた』などがイラストとともに掲載されている。また、中学校の学習内容につながる箇所には、音楽記号に『ステップアップ』として★印が掲載されている。
⑬ 情報活用能力の育成	
教出	情報活用能力の育成について、『図書館やインターネットなどで調べてみるとおもしろいよ。』が『日本の民ようをたずねて』に掲載されている。また、『歌詞との関わりについて調べたりしてみよう。』が、『学習の進め方』の『♪曲についていろいろなことを知ろう』に掲載されている。
教芸	情報活用能力の育成について、調べるための方法が『ちいきにつたわるおどりやまいのおんがくを調べよう』に掲載されている。また、『インターネットを使って、曲や作曲家について調べてみよう。』と記載された吹き出しが掲載されている。

⑭ 児童の学習上の困難さに応じた工夫	
教出	児童の学習上の困難さへの対応について、鍵盤ハーモニカの実物大の写真やイラストが掲載されている。また、リコーダーの運指図が掲載されている。
教芸	児童の学習上の困難さへの対応について、鍵盤ハーモニカを演奏する際の手順が掲載されている。また、リコーダーの運指図が掲載されている。
⑮ 児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。	
教出	児童の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が『学びリンク』で示され、リコーダーの演奏動画や、ワークシートなどにつながる二次元コードが掲載されている。また、作詞者からのメッセージ動画などにリンクが設定されている。
教芸	児童の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が『音楽づくり』で示され、音楽づくりをする動画などにつながる二次元コードが掲載されている。また、作詞者などについてリンクが設定されている。
⑯ 「A表現」と「B鑑賞」の教材は、多様な音楽の中から、児童の発達の段階に応じて適切に選択されているか。	
教出	「A表現」と「B鑑賞」の教材について、輪唱の教材『かえるのがっしょう』や、部分的な2部合唱の教材『地球の向こう側の君へ』などが掲載されている。また、日本や世界の音楽についての表現や鑑賞の教材が掲載されている。
教芸	「A表現」と「B鑑賞」の教材について、輪唱の教材『かえるのがっしょう』や、部分的な2部合唱の教材『夢の世界を』などが掲載されている。また、日本や世界の音楽についての表現や鑑賞の教材が掲載されている。
⑰ 我が国や郷土の伝統音楽を扱う題材に工夫や配慮がなされているか。	
教出	我が国や郷土の伝統音楽を扱う題材について、日本各地の民謡を示した『日本の民謡をたずねて』や、日本各地のお祭りを示した『日本のお祭りをたずねて』が掲載されている。また、『わらべうた』が掲載されている。
教芸	我が国や郷土の伝統音楽を扱う題材について、日本各地の祭りばやしを示した『ちいきにつたわる音楽でつながろう』や、日本各地の民謡を示した『日本の民謡めぐり』が掲載されている。また、『わらべうた』が掲載されている。
⑱ 表現(歌唱、器楽、音楽づくり)及び鑑賞、[共通事項]の学習内容を、相互に関連させながら取り扱うような工夫や配慮がなされているか。	
教出	表現及び鑑賞を相互に関連させることについて、リズムや旋律などの「音楽を形づくっている要素」が『音楽のもと』として、掲載されている。また、『「音楽のもと」を手がかりにして曲の特徴を見つけ、どのように演奏したいか考えたりしよう』などと『学習の進め方』に掲載されている。
教芸	表現及び鑑賞の学習内容を関連させることについて、リズムや旋律などの「音楽を形づくっている要素」が掲載されている。また、「音楽を形づくっている要素」が学習のめあてなどに、関連づけられている。

4 分量・装丁・表記等

⑱ 各内容の分量とその配分は適切であるか。	
教出	基礎・基本を身に付ける部分と、『音楽ランド』などの選択可能な部分で配分されている。また、目次の次に『学習マップ』、巻末に『このうた』や『きせつのうた』などが掲載されている。
教芸	基礎・基本を身に付ける部分と、『みんなで楽しく』などの選択可能な部分で配分されている。また、『学習マップ』の次に『目次』、巻末に『歌いっごう日本の歌』が掲載されている。
⑳ 体裁がよく、児童が使いやすいような工夫や配慮がなされているか。	
教出	判型はA4変型判が採用されている。
教芸	判型はA4変型判が採用されている。
㉑ 文章表現や漢字・用語・記号・計量単位・図版等、児童が読みやすく理解しやすいような工夫や配慮がなされているか。	
教出	『色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮しています。』『見やすさ・読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています。』と表記されている。
教芸	『全ての子どもたちが色覚特性に適應することを目指してデザインしています。』『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。

【参考】

① 題材に関連した神奈川県に関する主な文章や写真・グラフ等の掲載	
教出	第3学年 74ページ 『君が代』のさざれ石の写真（鎌倉市） 第6学年 54ページ 『ジャズとクラシック音楽の出合い』の写真（2018年1月14日相模女子大学グリーンホール） 第6学年 巻末 『箱根八里』の箱根の山の写真
教芸	第4学年 28ページ 『ちいきにつたわるおどりやまの音楽を調べよう』の地図「相模里神楽」 第6学年 巻頭 『音楽は人間の命の一部です』の山田和樹さん（秦野市出身）

※ 二次元コードのリンク先にある、題材に関連した神奈川県に関する文章や写真・グラフ等は掲載していません

② 一冊ごとの重量 (g)							
発行者名	総冊数	1年	2年	3年	4年	5年	6年
教出	6	174	176	186	192	192	192
教芸	6	172	172	182	182	182	182